

第1回日本病態栄養学会「近畿地方会」プログラム

開催：2024年9月14日(土) 9:50～16:10 会場：中央電気倶楽部(大阪)

	大ホール(200名)	511号室(80名)	513号室	
09:50	開会挨拶(日本病態栄養学会)			
9:55	<p><b>シンポジウム「診療報酬改定後の現状と課題」</b></p> <p>座長：和田啓子(京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部)</p> <p>演者：</p> <p>1.「入院栄養管理体制加算」 小林仁美(神戸大学病院 栄養管理部)</p> <p>2.「リハ栄養口腔連携加算」 長谷川由起(音羽病院 栄養管理室)</p> <p>3.「早期栄養介入管理加算」 小野由美(彦根市立病院 栄養治療科)</p> <p>4.「がん外来化学療法」 高橋正弥(関西電力病院 疾患栄養治療センター)</p>	<p><b>&lt;病態栄養専門管理栄養士を目指す方へ&gt;</b></p> <p>座長：村松典子(琵琶湖大橋病院 栄養科)</p> <p>演者：</p> <p>「病態栄養の基礎・受験対策」 飯塚勝美 (藤田医科大学医学部臨床栄養学講座 主任教授)</p> <p>10:25</p> <p><b>一般演題(演者名は下記に記載しています。)</b></p> <p>座長：山本育子・山内一郎</p>	<p><b>展示会場</b></p>	
11:05	<p><b>シンポジウム「GLIM基準導入における課題と成果」</b></p> <p>座長：真壁 昇(関西電力病院 疾患栄養治療センター)</p> <p>演者：</p> <p>1.「急性期病棟の立場」 西條 豪(大阪労災病院 栄養管理部)</p> <p>2.「救命救急センターの立場」 平田幸一郎(近大奈良病院 栄養部)</p> <p>3.「回復期リハ病棟の立場」 高原舞衣(関西電力病院 疾患栄養治療センター)</p>	<p>1.「当院でのNSTの取り組みと創傷治癒に向けて介入した1症例」</p> <p>2.「顎変形症治療における経口摂取サポートの取り組み」 ～入院前から退院後の食事まで～</p> <p>3.「消化器内科病棟における専従管理栄養士の取り組み」</p> <p>4.「NSTの介入で経口摂取の維持を可能にした一例」</p> <p>5.「糖尿病教育入院をきっかけに栄養指導を継続し、セルフケア能力が向上した2型糖尿病患者の一例」</p> <p>6.「1型糖尿病における血糖マネジメントおよびサルコペニア改善に寄与した1例」</p> <p>7.「在宅復帰に向けたリハビリテーション栄養介入の一例」</p> <p>8.「心不全ステージCから介入し、改善がみられた1症例」</p> <p>9.「日本在住英国人1症例に減塩・減量指導を経験して学んだこと～入職2年目の立場から～」</p> <p>11:50</p>		<p>*大塚</p> <p>*明治</p> <p>*クリニック</p> <p>*ニュートリー</p> <p>*ヘルシーネット</p> <p>*ネスレ</p> <p>*アークレイ</p> <p>日本糖尿病協会</p>
12:00				
12:20	<p><b>&lt;ランチョンセミナー&gt; 共催：田辺三菱製薬・日本イーライリリー</b></p>			
12:30	<p>座長：清野 裕(関西電力病院 総長・関西電力医学研究所 所長)</p> <p>演者：山崎裕自(関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター)</p>			
13:00	<p>「糖尿病治療薬マンジャロの効果と見直されるGIP作用」</p>			
13:10	<p><b>&lt;特別講演&gt;</b></p> <p>日本病態栄養学会理事長</p>			
13:50	<p>清野 裕</p>			
14:15	<p><b>参加型プログラム</b></p> <p>①体験アプリ</p> <p>本体験プログラムでは、参加者の皆様と糖尿病・慢性腎臓病・サルコペニアの栄養支援のポイントと問題点に関して情報を共有、その後栄養支援アプリを体験。</p> <p>*AMED研究(藤田医科大学 鈴木班)による「高齢者アプリ」を「提示した症例」を使って体験していただきます。</p>	<p><b>これだけは押さえて！ショートレクチャー</b></p> <p>座長：赤尾 志(宇治徳洲会病院 栄養管理室)</p> <p>長谷川由起(音羽病院 栄養管理室)</p> <p>演者：</p> <p>1.「体液量測定の見方」 城尾恵里奈(京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部)</p> <p>2.「電解質異常に対する実践例」 赤尾 志(宇治徳洲会病院 栄養管理室)</p> <p>3.「血ガスを栄養評価に活かす」 高橋拓也(関西電力病院 疾患栄養治療センター)</p>		
15:15	<p>「未来の管理栄養士を考える！」</p> <p>②私の勉強と実践法</p> <p>③こんな事悩んでいます</p> <p>④なりたい管理栄養士像</p> <p>*普段悩んでいる事や、困っている症例などをグループでディスカッションしましょう！</p>	<p>4.「嚥下食とコードの付け方」 真珠文子(公立那賀病院 医療技術部栄養科)</p> <p>5.「経腸栄養材のUp-To-Date」 田淵聡子(神戸大学医学部附属病院 栄養管理部)</p> <p>6.「ACPの実践例」 松元知子(医学研究所 北野病院 栄養部)</p> <p>7.「糖尿病腎症の栄養管理」 幣憲一郎(武庫川女子大学 食物栄養科学部)</p> <p>8.「肝疾患の栄養管理」 森 貴宣(三重大学医学部附属病院 栄養診療部)</p>		
16:10				

- 「当院でのNSTの取り組みと創傷治癒に向けて介入した1症例」  
兵庫県立西宮病院 栄養管理部 株丹彩実
- 「顎変形症治療における経口摂取サポートの取り組み～入院前から退院後の食事まで～」  
赤穂市民病院 栄養部 小林美柚
- 「消化器内科病棟における専従管理栄養士の取り組み」  
神戸大学医学部附属病院 栄養管理部 久保歩美
- 「NSTの介入で経口摂取の維持を可能にした一例」  
医学研究所北野病院 栄養部 石田梨奈
- 「糖尿病教育入院をきっかけに栄養指導を継続し、セルフケア能力が向上した2型糖尿病患者の一例」  
鈴鹿回生病院 栄養管理課 大原晴花
- 「1型糖尿病における血糖マネジメントおよびサルコペニア改善に寄与した1例」  
関西電力病院 疾患栄養治療センター 栄養管理室 右谷怜奈
- 「在宅復帰に向けたリハビリテーション栄養介入の一例」  
琵琶湖大橋病院 診療技術部栄養科 中畑朝香
- 「心不全ステージCから介入し、改善がみられた1症例」  
伊勢赤十字病院 診療技術部栄養課 井上晋一
- 「日本在住英国人1症例に減塩・減量指導を経験して学んだこと～入職2年目の立場から～」  
京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 清水 寧々